

令和2年度

「住んでみたい 住み続けたいまち」予算と重点施策

問い合わせ 財政課財政担当

令和元年度は、4月に日高市初となる春巡業「大相撲日高場所」を開催し、会場は約3,000人の熱気に包まれました。また、12月には、「高麗川駅自由通路整備及び駅舎整備に関する基本協定と基本設計協定」をJR東日本と締結し、東口開設に向けての大きな一歩を踏み出しました。さらに、令和2年4月から全6地区でスタートしたコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育に向けて環境を整えてまいりました。

令和2年度予算は、市の魅力を広く発信し、興味や関心を持っていただくとともに「住んでみたい」と思われるまちづくりを、また、市民の皆さんから住みやすい、これからも「住み続けたい」と実感が持てるまちづくりを実現していくため、「定住促進」「教育の充実」「子育て応援」「安心・安全の確保」の4つの施策を重点に予算を編成しました。

日高市長 谷ヶ崎 照雄

予算ってなあに？

予算とは、お金をどのようなことにどれだけ使う予定なのかを表したものです。
お金の使い道により、一般会計と特別会計に分けています。

予算総額 351億5,104万円(前年度比3.3%増)

※一部の予算額は、単位を「万円」にしているため、公表関係図書と異なる場合があります。

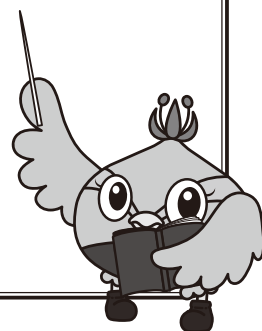
○一般会計…福祉、子育て、教育、道路、ごみ処理など、市の予算の中心となる会計

一般会計予算 187億1,000万円(前年度比3.3%増)

○特別会計(公営企業会計を含む)…特定の事業を行うために一般会計と分けて経理する会計

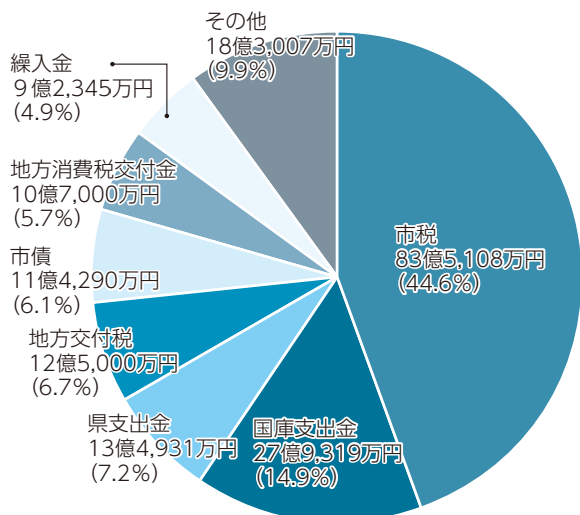
特別会計予算(公営企業会計を含む) 164億4,104万円(前年度比3.4%増)

国民健康保険特別会計	59億6,317万円(前年度比 0.4%減)
後期高齢者医療特別会計	7億7,025万円(前年度比11.6%増)
介護保険特別会計	45億7,628万円(前年度比 7.8%増)
武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計	7億9,292万円(前年度比38.0%増)
水道事業会計	20億9,074万円(前年度比 0.7%増)
下水道事業会計	22億4,768万円(前年度比 3.4%減)



一般会計

歳入 合計 187億1,000万円



市 税…所得や資産等に応じて納める税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税)

国庫支出金・県支出金

…特定の事業に使うことを目的に国や県から交付されるお金

地方交付税

…地方公共団体間の税収などの財源の不均衡を調整し、全ての地方公共団体が一定の行政水準を維持できるように国が交付するお金

市 債…主に道路や施設などを整備するために借り入れるお金

地方消費税交付金

…地方消費税のうち市町村に交付されるお金

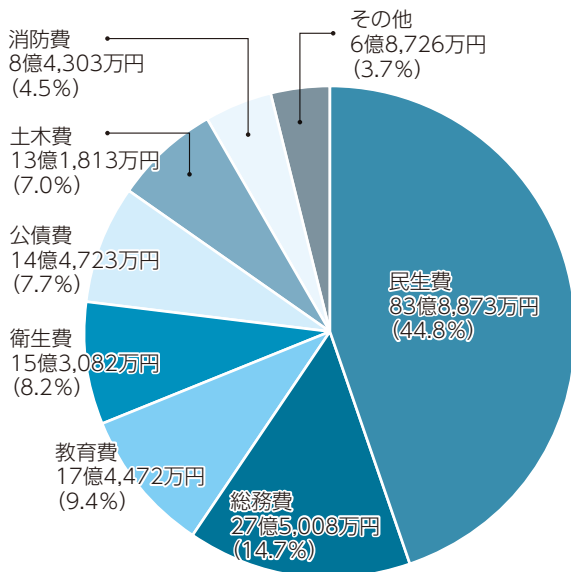
繰入金…他の会計や基金から繰り入れるお金

その他…分担金及び負担金、使用料及び手数料、諸収入などの合計

一般会計

歳出

合計 187億1,000万円



民生費…子ども、高齢者、障がい者等への福祉にかかるお金

総務費…市の全般的な仕事にかかるお金

教育費…小・中学校、生涯学習・スポーツ振興、図書館等にかかるお金

衛生費…健康増進やごみ・し尿処理にかかるお金

公債費…借り入れた市債の元金の返済および利子の支払いにかかるお金

土木費…道路、公園、雨水排水の整備等にかかるお金

消防費…広域消防、消防団、消火栓、防火水槽等にかかるお金

その他…議会費、農林水産業費、商工費などの合計

1

定住促進

市の魅力を活用し、誰もが住んでみたい、住み続けたいとなる「定住促進」として、次のような取り組みを行います。

総合戦略推進事務

378万2,000円

まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進と併せて、移住や定住促進に向けた魅力発信に取り組みます。市PR動画「大人になっても遠足したい！～行こう！遠足の聖地へ～」をCM用に再編集し、鉄道の車内ビジョンで放映。併せて、ポスター等を掲出します。また、これからの地域づくりを考える市民ワークショップ「日高の未来を語る会」を開催します。



高齢者等おでかけ支援事業

1,187万8,000円

移動手段を持たない高齢者等の買い物や通院、社会参加などを促進するため、路線バス利用またはタクシーの利用に対する助成を行います。

小規模企業振興事業

79万9,000円

市内の小規模企業の成長およびその事業の持続的発展を図るため、日高市商工会と共催で創業塾など各種事業を実施します。また、創業支援補助金を交付します。

高麗川駅東口開設事業 高麗川駅東地区整備事業

1,577万円

市の中心であり、鉄道交通の主要玄関口であるJR高麗川駅東口の早期開設に向け、鉄道事業者との協議・調整を進めます。また、駅前広場の整備に係る詳細設計を行います。

2

教育の充実

小中一貫教育の推進、未来を担う子どもたちへのさらなる「教育の充実」として、次のような取り組みを行います。

新高萩公民館建設事業

2,438万7,000円

高萩公民館と高萩出張所の機能を併せ持つ複合施設の建設を進めています。建設予定地は、高萩小学校の敷地内で、令和2年度は建設工事実施設計を行います。



学校給食事業

1億9,574万8,000円

市内の小中学校の給食を調理している学校給食センターの長寿命化を図るため、ボイラーをはじめ、食缶洗浄機やフライヤーなどの更新を行います。

コミュニティ・スクール推進事業

75万5,000円

市内全6小・中学校区にそれぞれ学校運営協議会を設置し、地域と一体となって、特色ある学校づくりを展開します。



小学校教職員用指導書整備事業

2,002万7,000円

小学校教科書の改訂に併せて指導書を整備するとともに、理科の指導者用デジタル教材(教科書)を導入し、より理解しやすい授業を行います。

3

子育て応援

若い世代の結婚、妊娠、出産、育児までの切れ目のない「子育て応援」として、次のような取り組みを行います。

子どものための教育・保育給付事業

3億6,524万6,000円

子ども・子育て支援法に基づき、市内および市外の認定こども園等へ子どものための教育・保育給付金の支給を行います。令和2年4月1日に幼保連携型認定こども園「日高ふじみだい認定こども園」が開園されました。



家庭児童相談室運営事業

8万3,000円

児童の養育に関して、複雑な問題や児童虐待に関する相談等が増えていることから、家庭児童相談員を常時2人体制にし、相談体制の強化を図ります。

乳幼児支援事業

824万9,000円

新生児の聴覚機能の状況を早期に把握し、早い段階で適切な対応を行うことができるよう、新生児が受ける聴覚検査費用の一部助成を開始します。



高根児童室運営事業

74万5,000円

令和2年度から年間を通じ、開室時間を午前9時から午後5時までにします。

4

安心・安全の確保

市民が安心して健康に暮らすことができる「安心・安全の確保」として、次のような取り組みを行います。

緊急イノシシ防除対策事業

237万円

イノシシによる農作物等への被害や屋間でも市街地等に出没するなど、市民生活への影響が懸念されるため、日高猟友会や被害に遭われている地域住民の皆さんと連携し、イノシシ防除対策を実施します。



防災情報伝達システム整備・維持管理事業

1億9,046万3,000円

防災行政無線のデジタル化工事として、市役所親機および飯能日高消防署内遠隔操作卓の更新、高性能スピーカーを導入した屋外子局の建て替えを行います。また、独自に気象観測装置や防災情報集約システムを構築し、迅速にメールやSNSなどに避難情報等を配信します。



空き家対策等推進事業

26万6,000円

新たに日高市空家等対策協議会を設置するとともに、令和元年度に制定した日高市空家等対策の推進に関する条例に基づき、人の生命、身体または財産に危害が及ぶことが懸念される空き家を確認した際は、窓等開口部の閉鎖、屋根瓦等の落下物防止や樹木の枝打ちなどの緊急安全措置を講じます。

検診事業

3,959万円

「大腸」・「胃」・「肺」のがん検診については、前年度に引き続き土・日曜日の検診も行います。さらに令和2年度からは、内視鏡検査による胃がん検診の個別検診を開始します。

5

その他

その他の重点(事業)として、次のような取り組みを行います。

東京2020オリンピック関係事務

4,108万5,000円

東京2020オリンピック聖火リレーが日高市を通過します。日高市は、地域の特色を生かした聖火リレーを行う特殊区間として、高麗郡建郡にちなんだカラフルな衣装や乗馬によるリレーを行います。



地域からの要望に対応した事業

1億8,536万6,000円

令和元年度に各行政区の区長から要望されたもののうち、道路照明、道路反射鏡、道路標示、車線分離標の設置、舗装修繕、側溝整備等、対応可能な事業を予算の範囲内で実施します。

